

推薦文⑬ **Mr. 大門 史明** (1994年・経営学部卒、(株)日立製作所)

「ミニMBA塾」レストランによろこそ！！

本レストランはJR有楽町駅徒歩5分位の帝劇ビルの地下2階「神戸大学・東京六甲クラブ」内の好立地にあります。営業日は月1回限り、19時開店となっております。

本レストランではMBAコースをフルコースで味わうことができます。日頃のルーティンワークや在宅勤務でお疲れのアナタ様、会社帰りに月1回の素敵なディナーはいかがでしょう？

当レストランのメニューはフルコースのみのご用意となっておりますが、リーズナブルな料金体系となっております。

お料理の中身ですが、前菜（イントロダクション）、スープ（ビジネス経済学）に始まり、サラダ（経営学）、魚料理（マーケティングや製品開発）、肉料理（会計・ファイナンス理論）、デザート（生産管理）等々、盛り山です。しかも、ビール飲み放題付です。

当レストランのシェフは、川崎製鉄（現JFEスチール）に入社され、カリフォルニア大学バークレー校に留学され修行を積んだ真のMBAホルダーである大住先生です。会社ご退職後は青山学院大学大学院や立命館アジア太平洋大学（APU）等でも腕を振るった神戸大学が誇るマエストロです。シェフは和洋折衷の味付けでありながらも、スパイスを巧みに効かせた洗練された皿々（テキスト等）でお客（生徒）を決して飽きさせることはありません。また、繰り出される食材（リーディング・アサインメント）も豊富です。これまで味わったことのないフルコースを十分にご堪能下さい。

また、当レストランは老若男女を問わず、様々な業種の様々な年代の方をお迎えしております。時には当レストランの常連さん（卒業生）が顔を出しますのでお客様同士の交流を深めてみてはいかがでしょうか。

最後に卒業時には、あなたは色々なレシピ（MBA的知識や考え方）を身に付けていることに気付くでしょう。さあ、その数あるレシピの中から自分の得意料理（キャリア）を作ってみませんか？きっと、おいしく料理できることでしょう。

私ですか？もう満腹になって卒業後に消化（復習・自習）している最中です。

是非、「ミニMBA塾」のフルコースをお試しあれ。Bon appetite!!

(照会先：fumiaki.daimon.hy@hitachi.com)

受講に至った経緯

私は事情があって6期&7期の2期にまたがって受講した者です。メーカーに入社以降、セメント事業の管理部門(購買・経理・人事)に従事してきました。海外事業に携わりたいという思いから、2018年に社内公募で1年間海外MBA留学をすることを決めましたが、そもそも日本語でもMBAの内容を理解していなかったことに危機感を覚え、ミニMBAの受講を決めました。そして2019年に帰国後、受講を再開いたしました。

ミニMBAの良かった点

- ・どのようなバックグラウンドの人でも分け隔てなく学ぶことが出来る

生徒は入社歴が浅い若手社員(入社3年くらい経つと、実務に照らし合わせられるかもしれません)から、ベテランの方まで幅広いです。業種も様々ですので、自然と異業種交流の場となりました。途中から月1回の補講をなくす代わりに生徒やOB/OGが持ち回りでプレゼンを行うことになり、普段の業務では中々伺うことのできない内容を学ぶことができました。

- ・凝縮された、かつ理論にとどまらない授業を受けることが出来る

授業は原則月に1回×3時間ですが、経済学、組織行動学、マーケティング、製品開発、会計、ファイナンス等幅広い分野が網羅されております。理論の紹介にとどまらず、メーカーご出身・海外経験が豊富な先生のエピソードも交えながら説明されるので、自分自身の意見を持ちやすくなる授業構成だと思います。反対意見を述べることも許される環境です。授業を受け終わった後はいつも無知の知を認識し、「もっと勉強しよう!」という気持ちになります。

- ・ファイナンスが苦手でも、ちょっと面白いと思えるようになる

先生曰くファイナンスを苦手とする生徒が多いようで、私も実務経験がなかったため苦手意識を持っておりました。しかしながら、ファイナンスを得意分野とされる先生がまとめていただいた図やレクチャーは初心者でもわかりやすく(先生がわかりやすい書籍をアレンジして、さらに簡潔に示されています)、少しは親しみを覚えるようになりました。

7期はコロナ感染予防の観点から、zoomレクチャーが取り入れられることになりました。私は東京在住ですが、在宅勤務の観点から途中よりオンライン受講へ切り替えました。今後どう継続されるかはわかりませんが、もしかすると忙しくてオンタイムで授業を受けられない方や遠方で受講されたい方も受講できるチャンスなのかもしれません。もしオフラインで授業を受けられるのであれば、先生や他の生徒の方とビールを飲みながら双方向コミュニケーションの授業を楽しんでください。

繰り返しになりますが、年齢・バックグラウンドは不問です。少しでも興味を持たれた方は

ぜひ MBA を受講いただき、自分の業務を俯瞰されて新たな一步を踏み出して頂くことをお勧めします。

2020年11月21日

(rrinat4@gmail.com)